

工事予定及び新スプリアス確認対応願い【記入方法】

記入例

工事予定および新スプリアス確認対応願い

一般社団法人日本アマチュア無線連盟
会長 殿

平成 29 年 5 月 1 日

レピータ局管理団体
代表者氏名 大塚 太郎
代表者の住所 〒 170-0038
東京都豊島区南大塚 3-43-1
大塚 HT ビル 6 階

1200MHz 帯レピータ装置の送信電力減力工事を下記の計画で行いますので、新スプリアス適合の（確認保証・一般保証）の事務手続きをお願いいたします。

コールサイン : JP1O×Δ

設置場所 : 東京都江東区有明〇-Δ-□

減力工事完了日予定日 : 2017 年 9 月 25 日

装置の型番 : ABC 電気 製 型番 TRX-1200
 予備機等あり、別紙に記入

免許を受けている予備機及び 1200MHz 帯以外の装置が有る場合、無線設備の減力及び新スプリアス対応のための保証認定手続きを同時に行いますので、2 枚目の用紙にまとめて記載してください。なお、保証認定や確認保証に係わる料金につきましては、別途連絡いたします。予備機や他の周波数の無線設備の削減は可能ですが周波数の変更や追加を伴う変更はできません。

減力工事の方法

- 送信電力切替スイッチの 1W 固定化
- 減衰器の挿入
- 回路変更

年月日 : 提出日を記入してください。
管理団体名 : レピータ局のコールサインを記入してください。
代表者 : 管理団体の代表者氏名を記入して押印をお願いいたします。
代表者住所 : 代表者の方の住所を記載してください。

コールサイン : レピータ局のコールサインを記載してください。
設置場所 : レピータ局の住所を記載してください。

減力工事完了予定日
10W から 1W 運用に切り替えのための工事完了予定日を記入してください。

装置の型番 : 製造業者名と型番を記入してください。
自作の場合は「自作」と記入してください。なお、レピータの送信部に市販のトランシーバを使用している場合は、その型番とメーカー名を記入してください。
電力低減の方法につきましては、同封しました「1W 減力運用の具体的な方法」を参照してください。

減力工事の方法

該当の欄のチェックボックス（）にチェックを付けてください。